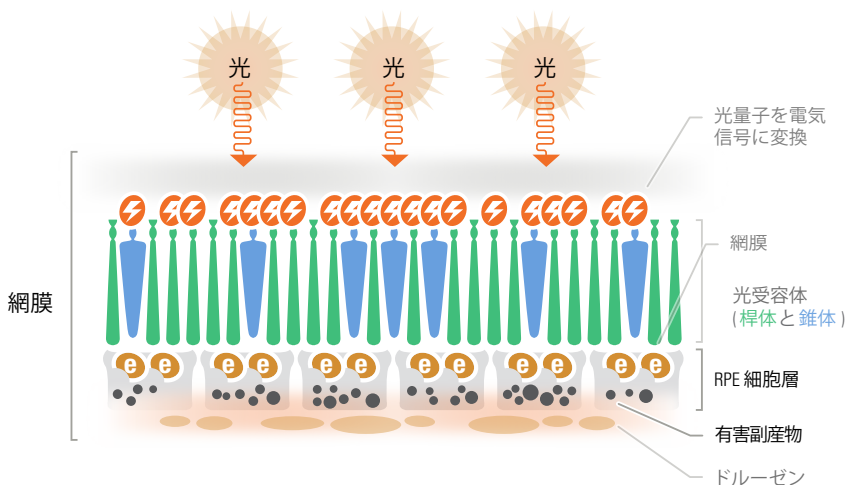


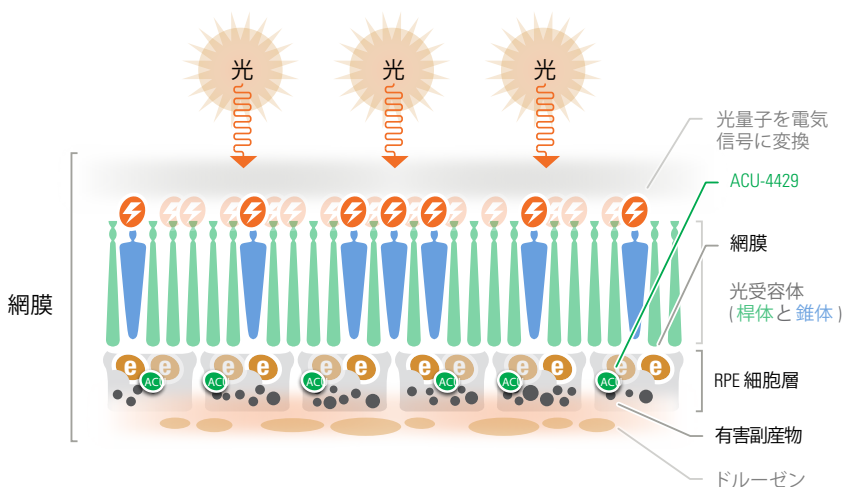
# 視覚サイクルモデレーター



1

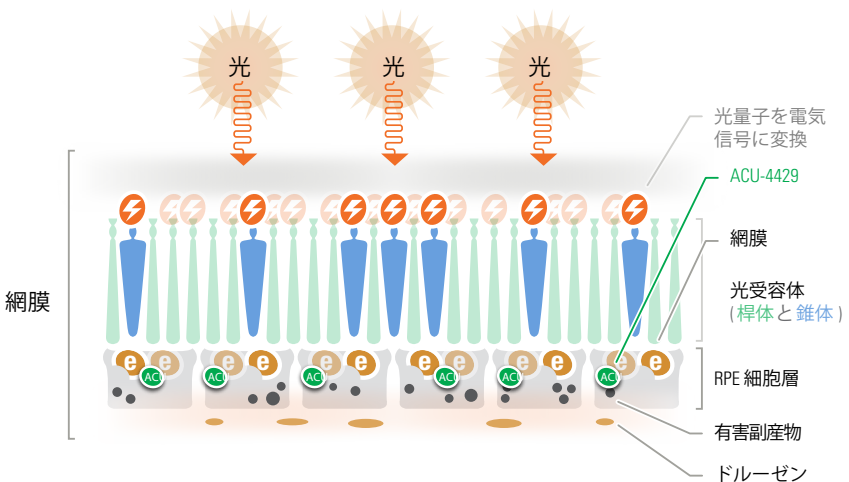
RPE細胞は、その成長に伴い、光受容体の先端を（一定の速度で）侵食し続け、同時に視覚サイクルの有害副産物が蓄積されていきます。

この有害副産物の蓄積が、AMDの発症に関係しています。



2

Acucelaのリード化合物 ACU-4429が視覚系に適用されると（桿体細胞のみを標的とし、錐体細胞には作用しない）視覚サイクルにおける重要酵素の生成が抑制されます。



3

ACU-4429が酵素の生成を抑制することにより、桿体細胞の活動も抑制されると同時にRPE細胞での有害副産物の蓄積も緩徐になります。

視覚サイクルを遅らせる（モデレートする）ことにより、蓄積される有害副産物が減少し、AMDの進行が遅くなります。